歯科医院向けデジタルノート「Dental eNote」

MetaMoJi

株式会社MetaMoJi 会社概要

MetaMoJi

設立

2009年12月1日

役員

代表取締役社長 浮川 和宣（元 株式会社ジャストシステム社長）

代表取締役専務 浮川 初子（元 株式会社ジャストシステム専務）

他３名

事業所一覧

本社：東京都港区六本木

大阪営業所・福岡営業所・開発拠点として徳島

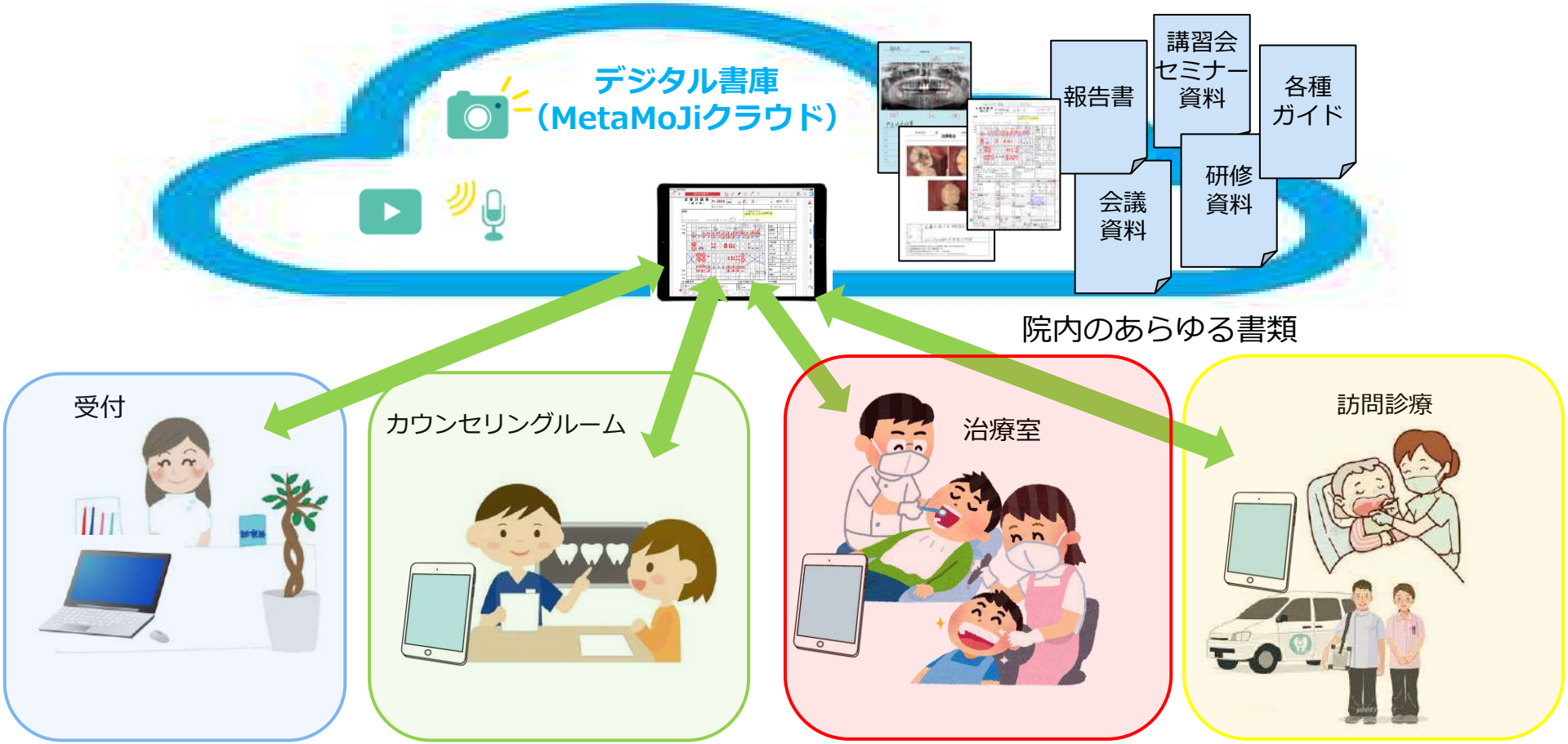
事業内容

ソフトウェアの開発・販売

Dental eNote全体像

MetaMoJi

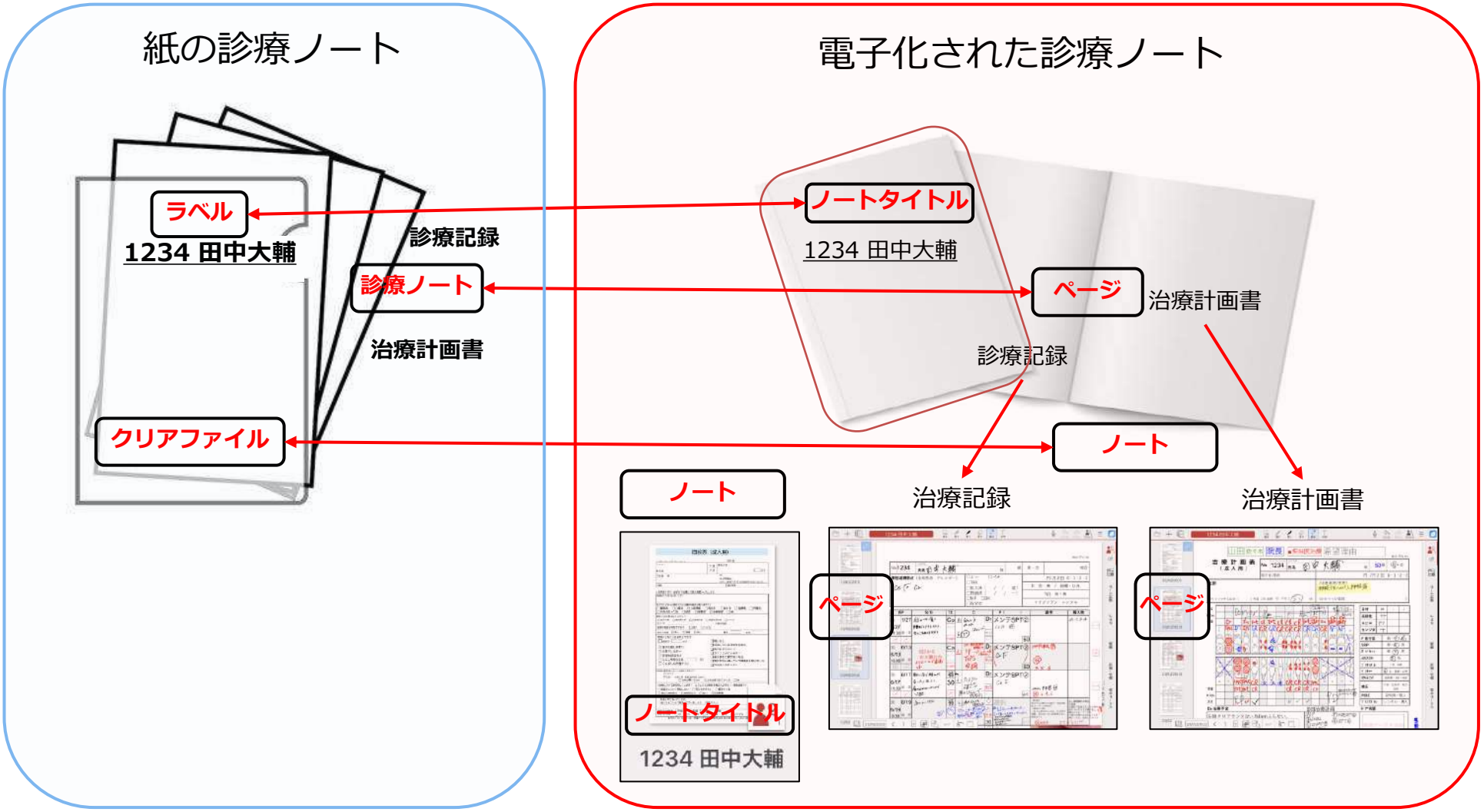
紙とペンと同じ感覚で自由に手書きができるデジタルノート



・あらゆる院内の書類がデジタル書庫（MetaMoJiクラウド）で一元管理が可能
・スタッフ同士が、リアルタイムに、同時に、共有・読み書きが可能
・「Dental eNote」1つであらゆる種類の情報管理・サポートが可能

診療ノートのデジタル化とは

MetaMoJi



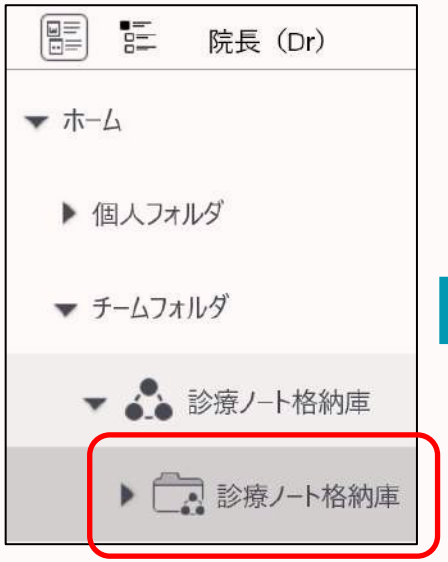
紙の束を一冊の患者用の電子ノートにまとめて収録

全ての診療ノートは診療ノート庫で保管

MetaMoJi

紙の診療ノート

「Dental eNote」の診療ノート



紙の診療ノートをクラウドで一元管理

診療ノートはシェアノートで作成

MetaMoJi

「シェアノート」とは、リアルタイムでシェアできる電子ノートのこと

他社にはできない
様々なリアルタイム同期が可能
（詳細は後述）

	同時閲覧	同時編集	同時指摘
Dental eNote	○	○	○
他社製品①	○	×	×
他社製品②	○	×	×

「シェアノート」で作成すれば、
診療ノートに来院予約登録が可能
（詳細は後述）

予約表（シェアビュー）

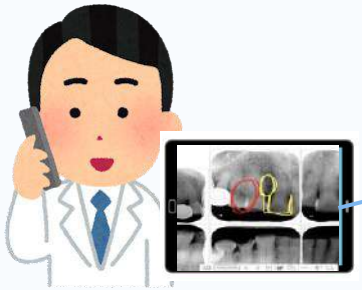
様々なリアルタイム同期が可能

MetaMoJi

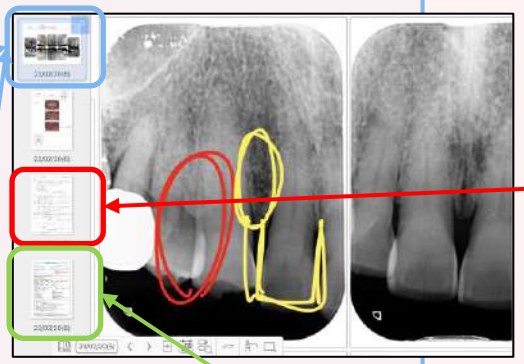
診療ノートのリアルタイム同時編集・リアルタイム同時指摘が可能

	同時閲覧	同時編集	同時指摘
Dental eNote	○	○	○
他社製品①	○	×	×
他社製品②	○	×	×

同時指摘：同じページの同じ箇所を見ながら、
「ここ」・「そこ」と指示語を使って会話が可能

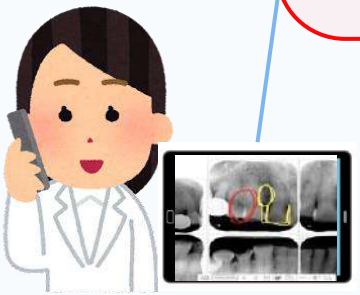


学会・出張など外出先から
院長が写真を見ながら指示



同時編集：同じノートの異なるページを編集

院内でTCさんがカウンセリングシートに記入



院内でDrが写真を見ながら相談

同時閲覧：同じノートを閲覧

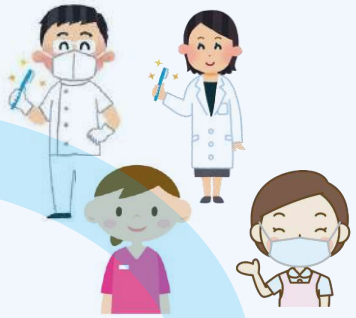
院内で歯科衛生士さんが問診票を閲覧

シェアビューで選ぶだけで診療ノートを読み込み

MetaMoJi

「Dental eNote」予約表（シェアビュー）

Dr、スタッフ全員が「シェアビュー」で本日の予約を確認
患者番号や氏名での検索不要



次回の予約が決まれば、受付が
診療ノートのスケジュールを変更

このフローで、緊急時以外、
診療ノートの検索が不要に

診療ノートの準備業務が「0」に（戻し業務ももちろん「0」）

今日と明日の予約が並んでいる

次回の予約をすれば次回予約日に移動

取り出し業務

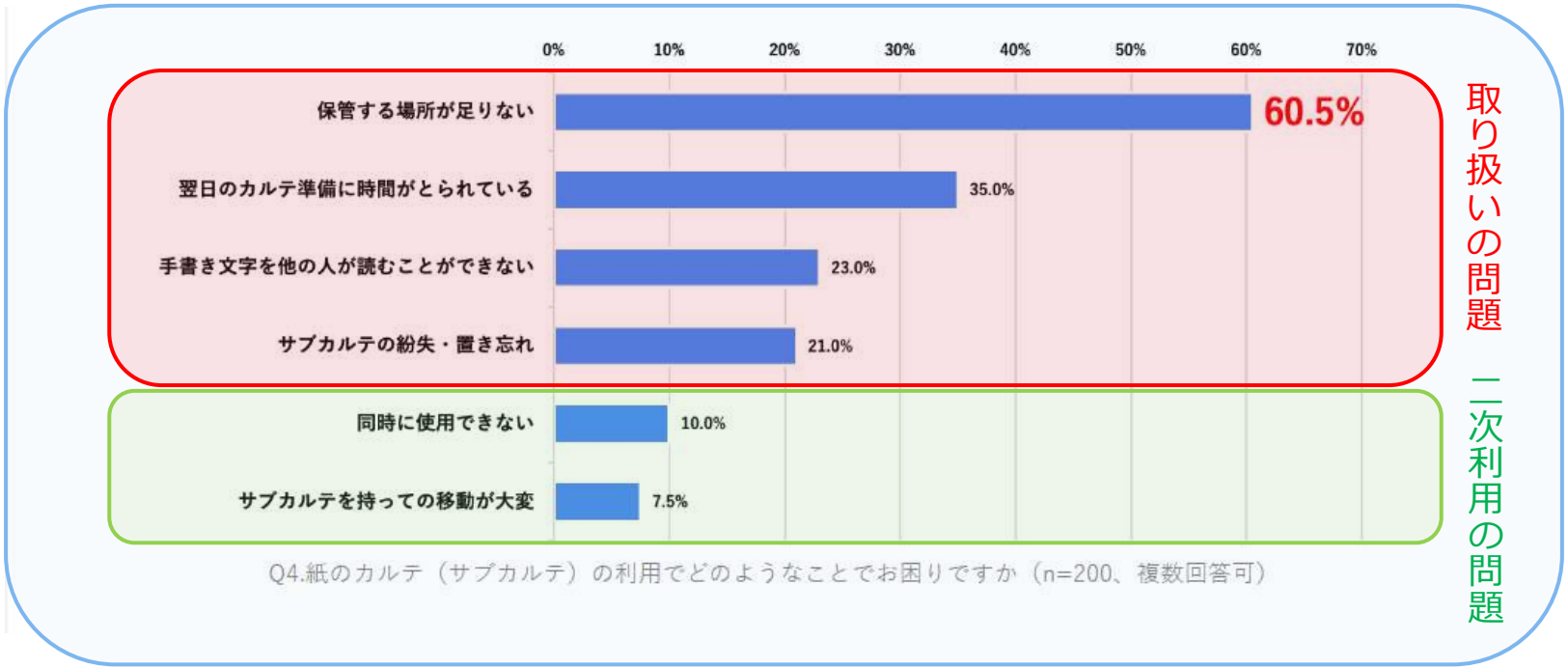
戻し業務

「紙の診療ノート」での課題とは？

MetaMoJi

歯科医院の診療ノートのデジタル化事情

Q.紙のカルテ（診療ノート）の利用でどのようなことでお困りですか（n=200、複数回答可）



取り扱いについての不便さが最大の課題 ➡ では、具体的な二次利用（閲覧・共有）の課題は？

WHITE CROSS編集部
2023/08/04
歯科医師の８割が紙のカルテをどうにかしたいと考えていた！？最新カルテ事情

「取り扱いの問題」への対応

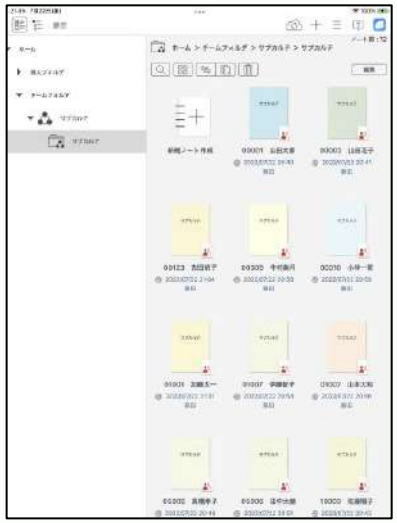
MetaMoJi

電子化・デジタル化により対応（解決）が可能

●カルテ庫が不要に
別の用途に利用可能

電子化前　　電子化後

●検索・整理が可能
紙書類の出し入れが不要



ノート一覧画面

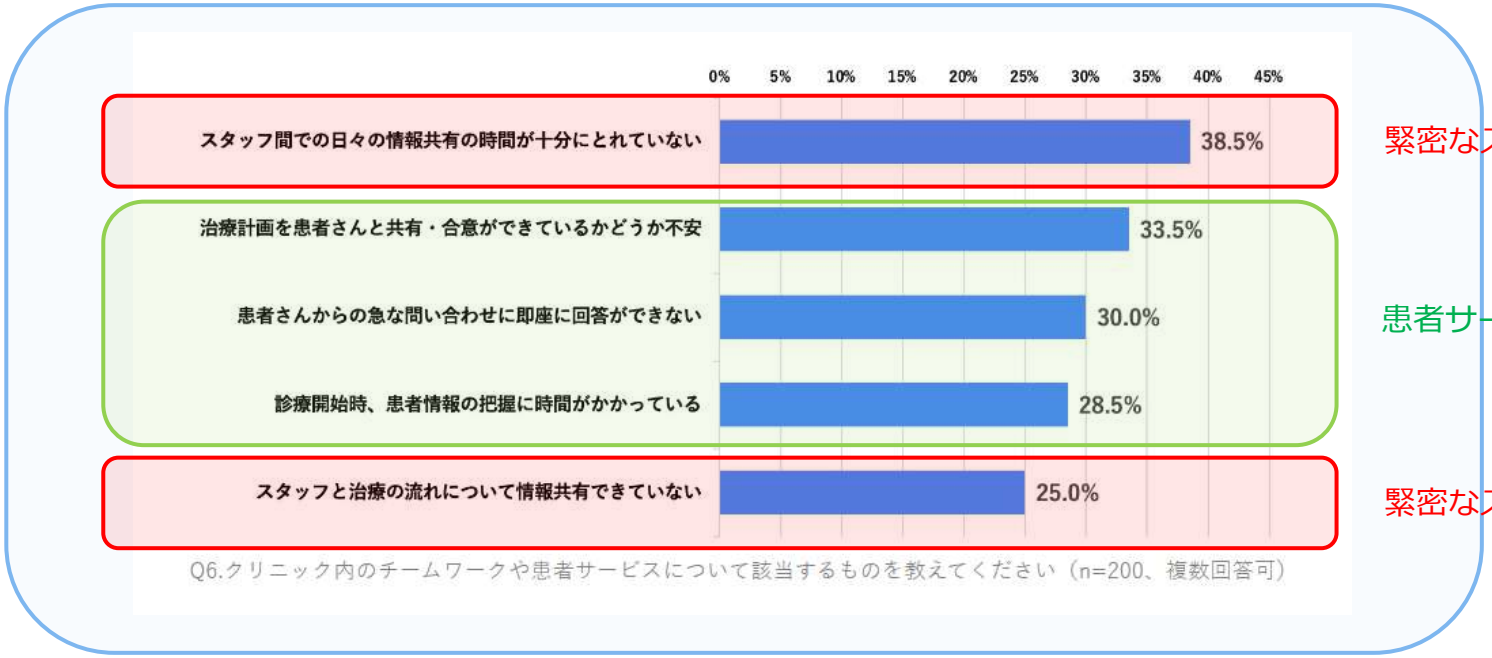
●紛失・劣化・破損なし

「二次利用の問題」とは？

MetaMoJi

歯科医院の診療ノートのデジタル化事情

Q.クリニック内のチームワークや患者サービスについて該当するものを教えてください（n=200、複数回答可）



2次利用（閲覧・共有）の問題も多岐にわたる

- 患者サービスへの貢献
- 緊密なスタッフ連携　を期待

WHITE CROSS編集部
2023/08/04
歯科医師の８割が紙のカルテをどうにかしたいと考えていた！？最新カルテ事情

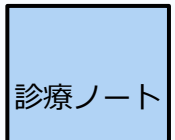
「二次利用の問題」への対応

MetaMoJi

紙では不可能な同時共有・同時編集を実現

紙の診療ノート

誰かが使用していると他の人は同時には使えない



使用中

手元にないので確認できない
使用者と異なるページさえも見えない

受付

カウンセリングルーム

治療室

「Dental eNote」の診療ノート

同時に、それぞれが必要なページを利用でき、
書き込みも、リアルタイムに反映される

1234 田中大輔（p.2）

1234 田中大輔（p.5）

1234 田中大輔（p.10）

受付

カウンセリングルーム

治療室

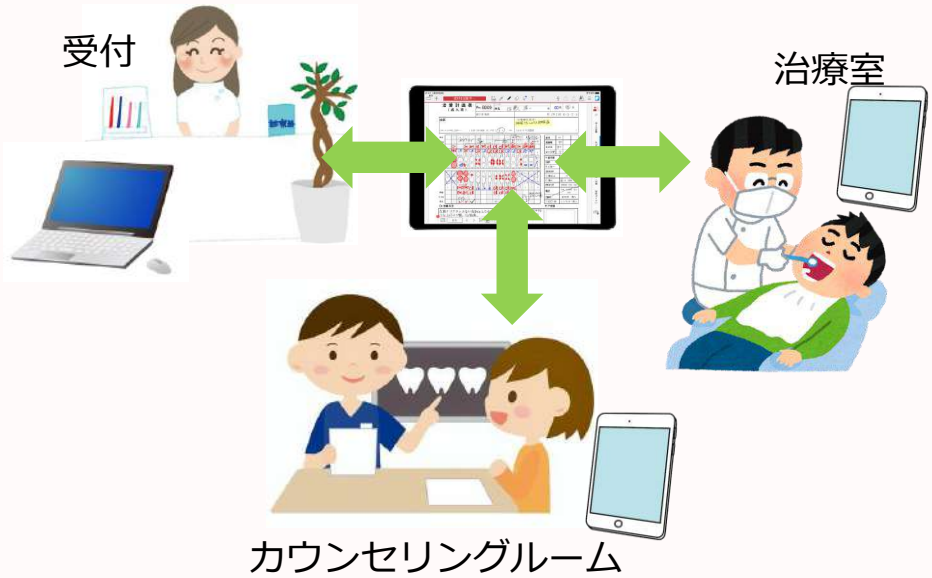
特長

MetaMoJi

①見たい時に見れる・書きたい時に書ける

（悩み：原本が1つしかないため、見たい時に見えない）

同時に、同じ診療ノートを開くことができるため、
他の人が利用している・していないに関わらず、閲覧・記入が可能



受付で、診療ノートを開いていても、
チェアサイド・各ルームからも
同じ診療ノートの利用が可能

一般的なノートアプリでは、誰かが利用していると、他の人は利用することができないため、電子化・デジタル化のメリットが生かし切れない

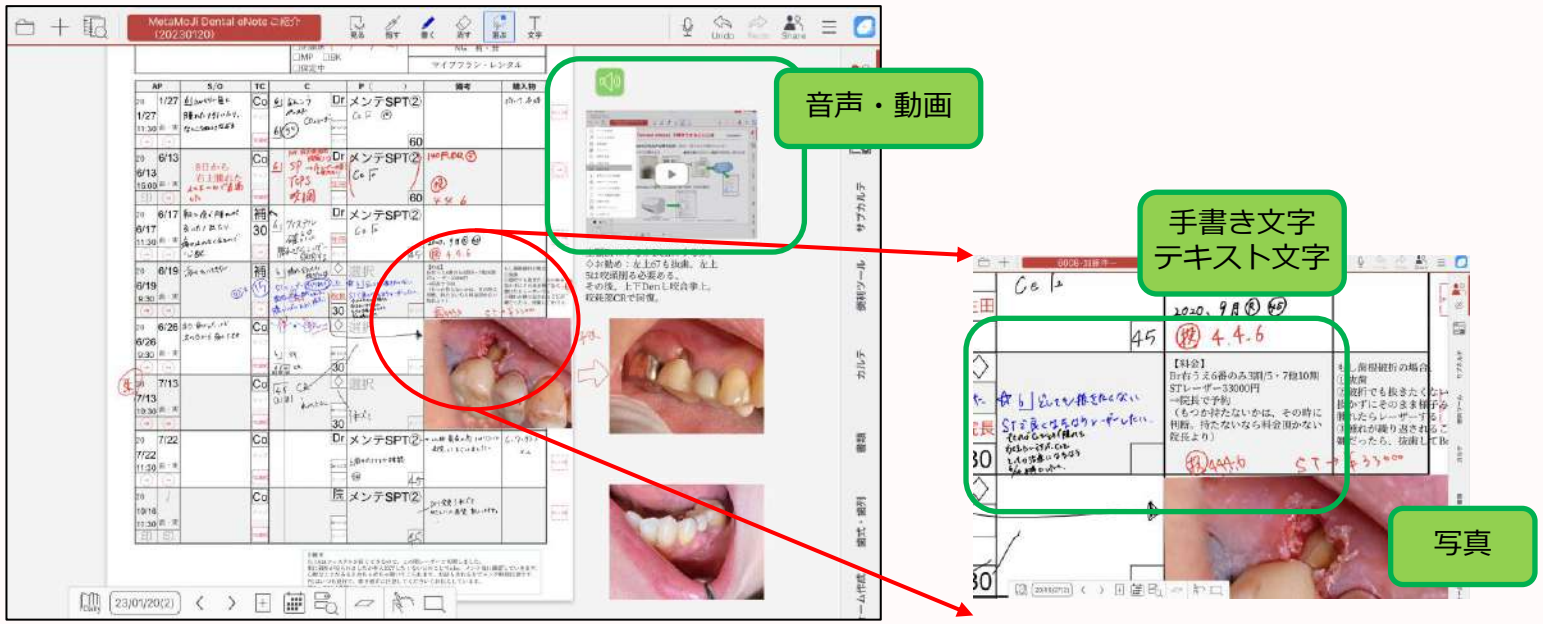
特長

MetaMoJi

②紙ではできないデジタルノートの柔軟性

（悩み：文字しか書けない、情報が分断する）

ページ外に手書きができるため、診療内容・情報が分断されない
最大2,500倍の拡大、細かい文字も確認でき、拡大しても劣化しない
手書き、テキスト文字、写真、音声、動画を1つのノートで管理が可能



特長

MetaMoJi

写真：レントゲンシステムの画面キャプチャーをそのまま貼り付け

画像

動画：治療経緯の動画撮影、教材動画の取り込み・再生

動画

入力：手書き入力と手書き文字をテキスト文字に変換

手書き入力

▲手書きでそのまま入力

▲手書き文字をテキスト文字に変換

▲専門用語辞書を搭載

MetaMoJi

③紙の診療ノートの取り込み（悩み：電子化に手間がかかる）

●複合機のスキャン機能でPDF化し取り込み

●ScanSnapとの連携による直接の取り込み（iOSの場合）

ScanSnap
iX1500/ iX1600 / iX1300

※ScanSnapは、株式会社PFUの日本における登録商標です。

特長

MetaMoJi

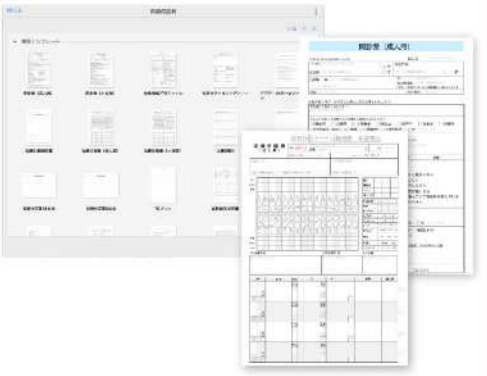
④手書きの良さ・書き心地をそのままに

（悩み：自分の文字・筆跡でない違和感）

自分の筆跡がそのまま、タブレットに反映

⑤診療ノートの書式がそのまま使える

紙の問診票・記録表・同意書などの診療ノートをPDFファイルとして取り込み可能
使い慣れた今までの書式（フォーマット）が引き続き利用可能

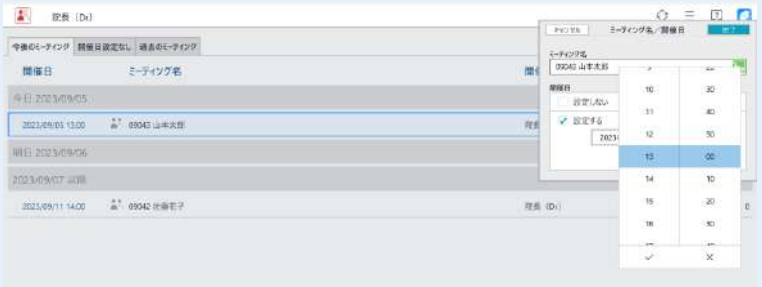


運用イメージ業務（予約→来院→診察・治療→次回予約）

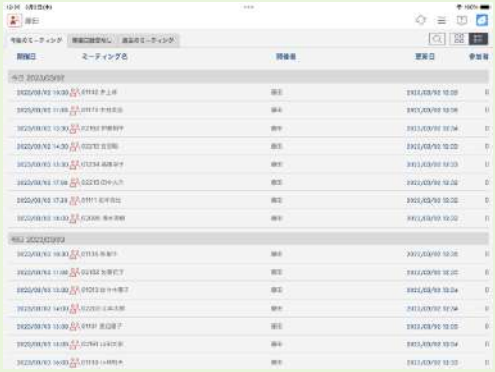
MetaMoJi

①予約 → ②来院 → ③診察・治療 → ④次回予約（①と同じ）

①予約・次回予約：受付
シェアビューで予約日時を設定



②来院：各自
シェアビューで当日の予約状況を確認



③診察・治療：Dr、DH、DA、TC、

1234 田中大輔（p.5）

1234 田中大輔（p.10）

1234 田中大輔（p.2）

カウンセリングルーム
（TC）

治療室
（Dr）

治療室
（DH）

導入準備（テンプレート登録・データ移行）

MetaMoJi

■テンプレート登録	
書式（ページ）の登録　よく使う書式・フォームを用紙テンプレートとして登録	
①用紙の取り込み	使い慣れた用紙・デジタルデータ（治療記録・治療計画表など）を取り込みます。
②付箋の設定	1つのノート中から必要なページを素早く探せます。
③テンプレートへの登録	使い慣れた用紙を継続して利用できます。
④ツールボックスへの登録 ※ツールボックスは便利な部品箱	治療記録など各種テンプレートをすぐ取り出せます。
■初診セット（ノート）の作成　初診時に用意するノート	
新規患者の診療ノートを作成します。	

■データ移行	
既存患者の紙の診療ノートを取り込みます。	
①患者1人ずつのデータ移行（iOS）	ScanSnapを利用して、患者の紙の診療ノートを、 直接、「Dental eNote」に取り込みます。
②一括でのデータ移行（Windows）	紙の診療ノートを複合機のスキャン機能でPDFファイル保存します。 保存したPDFファイルを、PDFファイル一括登録ツール 「MetaMoJiアシスタント」を利用して「Dental eNote」に取り込みます。 一度に読み込むことができるPDFファイル最大数は100です。

導入事例：あおぞら歯科クリニック様（千葉県）

MetaMoJi

地域の医療の一翼を担う「か強診」として Dental eNoteで訪問診療の運営が劇的に変化

「か強診」として、FAX中心の訪問診療の改革へ

船橋市を拠点に本・分院合わせて５つの診療所を展開。「か強診」の特徴である訪問診療を担う部門として、本院内に「訪問歯科センター」を開設。Dental eNote導入前は、診療ノートは、治療前に分院からセンターへ・診療後にセンターから分院へFAXでのやり取り。現在はセンターにクリニック別のiPadを用意。

診療ノートをデジタル化

多拠点経営を進める同院が、トライアルから実運用開始まで短期間でデジタル化を実現
・デジタルネイティブ世代をリーダーに任命し、任せたこと
・診療ノートのスキャン業務には休日スタッフに協力を募ったこと
・Dental eNote体験版環境が、そのまま実運用に移行できたこと

１日の来院患者は本院・分院合わせると数百。受付には常に「当日分、翌日分の診療ノート」があり、受付スタッフが1日かけて「翌々日分の診療ノート」を準備。今は診療ノートの出し入れの時間がゼロになり、自分の仕事に集中できるようになった。

電話対応が良くなり、診療ノートが見つからない間、他の電話は話中となってしまい、経営的に言うと機会損失だ。今後さらにDXを進めて人的リソースを患者対応に特化していきたい。

新世代の働き方にマッチ・採用に変化も

「当院に見学に来た歯科医師や衛生士が、私たちがタブレットで診療ノートを書いているところを見て、「前に見学に行ったクリニックは紙でした。タブレットなんですね」と反応することがある。今年は例年になく早く採用が決まったのは、スマートな働き方が好印象に繋がっているのかも知れない」

今後の展開に期待

Dental eNoteの導入により、スタッフひとりひとりの生産性は上がっていると感じている。新しいことに挑戦する土台として、スタートで失敗しなかったことは大きかった。

「私の感覚では、歯科医院でDXが進んでいるのは全体の１割程度。特に開業から20-30年の患者数が多いクリニックにとっては大変な作業になるだろう。任せられる人がいるかどうかは大きい。当院の担当者も特別ITに強いわけではないが、実現できたのはDental eNoteだったからだろう。

導入事例：スマイルデザイン吉田歯科様（大阪府）

MetaMoJi

働き方改革で日本一のスマートクリニックへ
受付スタッフの在宅ワークが可能に

日本一のスマートクリニックを目指して

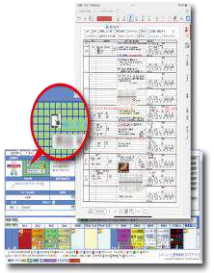
ITを駆使して患者に有益でレベルの高い医療を提供する。それと同時に、自分たちも仕事を通じて幸せになる。10年後の歯科医院・日本一のスマートクリニックを目指す

受付スタッフの「働き方改革＝在宅ワーク」を実現

院長の目標は「受付の無人化」。予約システムにDentNetを採用、診療ノートはDental eNoteでペーパーレス化。「どこからでも診療ノートが確認でき、リモートでの治療の指示が可能に。LINEでの予約・変更なども実現、会計の自動化も完了、治療を終えると受付を経由せずに自動精算を済ませて退出する患者の割合も確実に増えている。

予約と診療ノートの連携で日々のストレス蓄積を解消・生産性は「爆上がり」

1日に100名を超える患者を診察するクリニックにとっては「診療ノートの取り出しの度に毎回発生する軽微なストレス」は大きなタイムロス。DentaleNoteとDentNetの連携で、「診療ノートがパッと取り出せ、サッと対応でき、患者との大切な会話の時間が生まれた。当日の診療ノートをサッと確認して治療内容を確認し、次の予約の指示を治療前に書くなど生産性は”爆上がり”



働き方改革進め、キャリアを活かせる職場に

「在宅ワークが可能になり、出産後も仕事が続けられるようになった。歯科の受付の在宅ワークは業界初かもと思う。リモートでできる業務が増えると、子育てのためパートタイムにせざるを得ないような優秀なスタッフもフルタイムで働ける可能性が高まる」

DentaleNoteを一段上の活用へ

新人の日誌を次の新人が参考にできるようにしたり、ヒヤリハットやミーティングの記録、連絡事項などの整理など診療ノート以外の用途にも使用したい。

導入事例：江本歯科医院様（兵庫県）

MetaMoJi

診療ノートの電子化は通過点
Dental eNoteで歯科医院のあるべき姿の実現をサポート

１%の使う診療ノートと９９%の眠る診療ノート

開業以来増え続ける約5000の診療ノートが院内のかなりのスペースを占有。常に使われているのはその中のごく僅か。

▲常に使われるのはごく僅か

映画作りと歯科治療は同じ

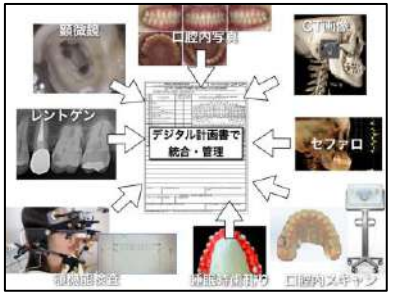
アイディア出しからロケハンスタッフとのイメージの共有、スタッフとのリアルタイムの情報共有をしている映画制作現場と治療のゴールに向かって、スタッフと情報を共有しながらの歯科治療は同じ

間髪入れずデジタル化

コロナは大改革のチャンス。電子化は診療ノートだけでは意味がない。同時に電子カルテ導入も行い、一気にデジタル化。カルテ棚をなくすことをトップダウンで決定。紙とiPadのハイブリッド診療の移行期を経て、一日も診療を止めずにDental eNoteに切り替えることに成功。

ペーパーレス化の次の進化へ

ペーパーレスにして記録を残すこと自体が「Dental eNote」で目指したゴールではなかった。歯科治療は今どういう状況か、取り組む順番はどうするか、この部分はどの技工所に出そうかなど、建築現場と口の中は共通点が多い。チームワーキングという点では、歯科治療も建築現場も映画作りも同じ。
歯科治療において最も重要な治療計画書にCTや口腔内スキャナーなどあらゆる情報を統合して管理するため、新しい治療計画書をスタッフと共に検討を進めている



▲「デジタル計画書にあらゆる情報を統合して管理したい」

導入事例：原田歯科クリニック様（千葉県）

MetaMoJi

「いつか」を「今」にさせたDental eNote

診療ノートのペーパレス化で得た時間ロス削減・患者サービス向上、さらにデータ資産の活用へ

成功の鉄則は成功事例を取り入れること

診療ノートの出し入れはいくつもの時間のロスが生じる作業であるため、いつか診療ノートの電子化に取り組まなくてはいけないと考えていたが、具体的なやり方がわからずにいた

時間のロスを極限まで削減

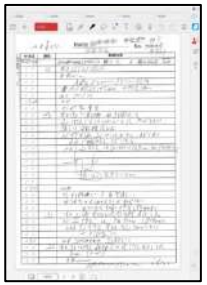
これまで診療ノートの出し入れにかかっていた時間がゼロになり、電話応対や患者対応に充てることができるようになった。患者と医師の橋渡しの役割を持つTC、これまで以上に患者さんの話の聞き取りに時間を割けるようになり、患者サービスが向上

▲導入前

▲導入後

美しく読みやすい診療ノートに

「歯科医が書いた内容を確認するのも、衛生士や助手は毎度のことで聞きにくく類推して判断することも多かった。「Dental eNote」導入以後、テキストに変換することにし、診療ノートが美しく読みやすくなった



▲手書き文字

▲テキスト文字

デジタル化はデータ資産活用した治療に繋がる基盤

デジタル化そのものが目的ではない。今度は蓄積データを活かすフェーズが始まろうとしている。デジタル化はデータ資産を治療に生かすための基盤である

導入事例：医療法人大木会　大木歯科医院様（三重県）

MetaMoJi

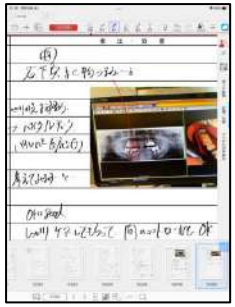
紙の診療ノートそのままのデジタル化で混乱なく導入
専任必要だった診療ノートの取り出しが手元のiPadから一瞬で。

求めていたのは
紙の診療ノートそのままのデジタル化

限りなく紙の診療ノートと同じものが欲しいと考えていた。それは、”紙と同じだよ” であれば、スタッフも受け入れられるだろうと考えていたからだ。

紙の感覚のまま、デジタルで素早く便利に

診療ノートは「紙の診療ノートそのままのアナログ感」を大切にしています。ApplePencilでまさしく紙とペンそのままの感覚で使用しています。



電話が鳴るとカルテ棚に走っていた

予約や問い合わせが入ると診療ノートを取りに走る必要があり、受付スタッフのうち1名は診療ノートの出し入れ専従とならざるを得ない状態だった。今では患者さんの名前がわかれば、患者番号で誰でもすぐに、その場から移動することなくiPad上に取り出すことができるようになった

スタッフの成長にもデジタルの力を活用

問診や患者への説明の様子を録音して診療ノートに貼り付け。医師・技術者の成長においてカウンセリング技術を磨くことが大切。院長のやりとりを聞いて、それを吸収して欲しいと、患者にどのように問診しているか・説明しているか、経験の浅いスタッフがリアルなやりとりを聞いて問診の仕方・コミュニケーションの仕方を学ぶためのデータを蓄積している

導入までの進め方（セミナー参加～体験版申し込み～購入）

MetaMoJi

		①30分でわかる診療ノートのデジタル化	②デジタル化の利用・運用イメージを掴もう	③「Dental eNote」のスムーズな導入手順を学ぼう	④体験版申し込み	⑤購入
対象者	理事長	○	○		○	○
	院長	○	○		○	○
	担当者		○	○	○	
	スタッフ		○	○		
位置づけ		診療ノートのデジタル化を理解する	導入後の利用・運用イメージを知る	スムーズに導入できることを確認する	自院の環境で確認する	購入する体験版環境を継続利用
スケジュール		1～2週間	1～2週間	1～2週間	1.5ヶ月	–
		2.0～3.0ヶ月				–
費用		無料	無料	無料	無料	有料

利用開始までは無料（2～3ヶ月間）

安心して進めていただくためのサポートプログラム

MetaMoJi

ワイガヤで学ぶ使い方と機能

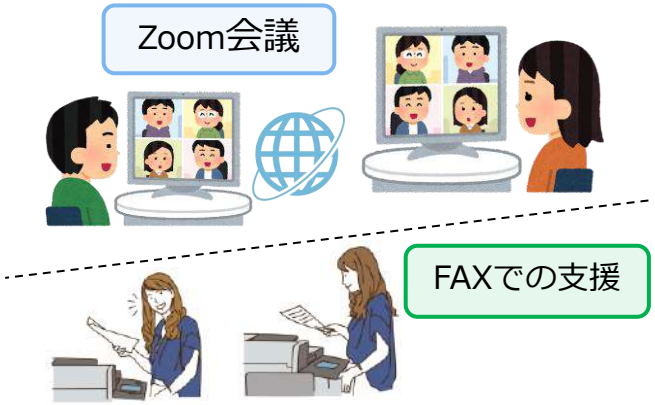
スタッフ全員が安心して準備に取り込むことができます

Zoomで休憩時（昼食時）に食事をしながら、
気軽に参加ください

機能・使い方を確認

導入の担当者やご利用になるドクター・スタッフ全ての方が「Dental eNote」の機能を確認し、安心して進めていただけるようにします。

オンラインコンサルティング
オンライン導入支援



**Web会議やFAXサポートで、
きめ細やかにサポートします**

体験版環境（無料）

テンプレート
登録

データ移行

導入における必須作業（テンプレート登録とデータ移行）を理解いただき、安心して進めていただけるようにします。また、導入における不安項目を解消するためのQAを行います。

購入

体験版環境をそのまま本番
環境に移行ができます

本番環境（有料）

本番運用

※）3回までは無料　4回以降は有料

動作環境

MetaMoJi

iPad・iPhone版

・iOS 13.6 以降　推奨：256GB以上　64GB・32GBでも動作可能

※M1 Mac動作確認済み

Windows版

・Windows 10 バージョン 1703(Creators Update)以降

【推奨環境】メモリ８G以上

体験版

MetaMoJi

申し込み

・申し込みURL
　：https://direct.metamoji.com/products/dentalenote/trial

・期間：申込日から45日間

・Zoomを利用した製品・操作説明

購入時

・体験版の環境を本番環境として継続利用可能

価格

MetaMoJi

MetaMoJi Dental eNote

1ライセンス	月額　3,300円（税込）	最小5ライセンスから MetaMoJiクラウド　1ライセンス当た100GB付与

初期導入費用　不要

ライセンスは、ユーザーライセンスとなります。
「Dental eNote」を利用するユーザー（利用者）数分のライセンスを購入いただきます。

※）歯科医院1院につき、最小5ライセンスとなります。
　　1ユーザーを複数端末（iPad、WindowsPCなど）での使い回しは規約違反となります。

ソフトウェア直販サイト「MetaMoJi Direct」での販売

支払い方法	Amazon決済（Amazonアカウントの登録が必要）